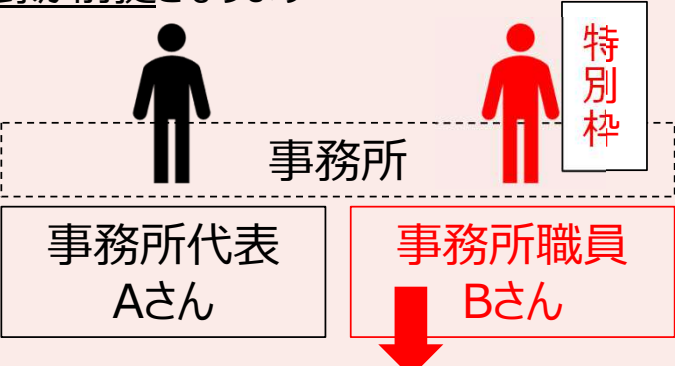


第6部 研究会申し込みの注意点等

注意点	内容	備考
1. 申込者の条件	- 社会保険労務士向けの勉強会・研究会の主催者およびその職員 - 社会保険労務士向けの情報提供機関の運営者およびその職員	左記のいずれかに該当する方は、お申し込みいただけません
2. 参加資格	社会保険労務士の有資格者（試験合格者も可） ※ 上記以外の方は原則ご参加いただけませんが、事務所代表者とともに参加される職員(社会保険労務士資格あるなし問わず)の方については、特別枠として参加を認めております	特別枠として参加する場合は、【3. 参加費】に記載のとおり、<u>事務所代表者の登録が前提</u>となります  事務所 事務所代表 Aさん 事務所職員 Bさん ※ 職員のBさんが単独で参加することはできません ※ 代表のAさんと一緒に申し込みをお願いします

第6部 研究会申し込みの注意点等

注意点	内容	備考
3. 参加費	・事務所代表者（個人事務所含む）： 60,000円（税別） ・事務所職員（1名につき）： 12,000円（税別） 【一括払い・銀行振込のみ】	本参加費は、2025年9月から2026年3月末までの7か月分の料金となります ※ 職員のみの参加はできません。必ず代表者（有資格者）が登録のうえ、一緒にお申し込みください
4. コンテンツ素材集のご案内	・受験予備校で使用されたテキスト（全8～9冊） ・2026年向け最新テキスト（全8～9冊） ・法改正資料（予定2冊） 価格：一式12,000円（税別）	左記のコンテンツ素材集を、希望者向けに提供します 本素材集は生成AI基礎資料および事務職員閲覧用としてのみ使用してください ＜注意事項＞ ※ 著作権は株式会社総合事務所ブレインにあります ※ 第三者への転売・譲渡・転載は禁止します ※ 内容をコピーし再編集・再構成して配布・販売することは禁止します

第6部 研究会申し込みの注意点等

注意点	内容
5. 禁止事項・遵守事項	勉強会・研究会は、知的資産の共有と信頼関係に基づいて運営されております。以下の行為は禁止とし、違反が発覚した場合は退会処分および再参加をお断りするとともに、損害賠償を請求いたします。
5-1 情報管理	<情報管理に関する禁止事項> 1. 学習内容・成果物・内部資料を、事務所以外の第三者に漏らすこと 2. 成果物URL・配布ファイルを第三者に送信・転送・SNS等で共有すること 3. 録画・アーカイブ・教育動画を第三者に視聴させること（再配布含む）
5-2 その他	<その他の禁止事項> 1. アカウントの共有（1人のIDを複数人で利用する等） 2. 提供されたプロンプト・テンプレート・講義資料の商用利用・転売・転載 3. SNSやブログ等での内容開示（発信を希望する場合は必ず事前に事務局の許可を得てください） 4. 特定の講師や開発者（例：角本氏）への個別連絡・質問行為
5-3 遵守事項	<遵守事項として特にお願いしたいこと> 1. 生成AIの活用事例や工夫、プロンプト例などを積極的に共有・開示すること

第6部 研究会申し込みの注意点等

注意点	内容
6. 参加者の心得（期待する姿勢）	• 本会で得た知識・ノウハウを事務所で実践する意思があること • アンケート等への協力を通じて、会の継続的改善に協力いただけること • 生成AI時代を生き抜くため、変化を楽しむマインドを持っていること
7. その他	• Zoom等オンラインツールによる開催を予定しております • アーカイブ動画の視聴期限等は、会員向けの案内で別途お知らせします • 本会は特定個別案件の相談対応を行う場ではありません。事務所ごとの導入相談等はサービスにて別途ご案内します
8. 途中退会に関する事項	以下の場合、事務局の判断により、参加途中であっても退会となることがあります • 勉強会・研究会の継続的な運営や参加者との信頼関係に照らし、参加継続がふさわしくないと事務局が合理的に判断した場合 ※ この場合、事務局はその理由を開示する義務を負わず、また参加者はその判断に対して異議申し立てを行わないものとします • <u>自主的な途中退会の場合、未受講分に関しては返金しません。</u>

第6部 研究会申し込みの注意点等

注意点	内容
9. 知的財産権および免責事項	• 本研究会において作成・共有されたプロンプト例、生成AIの活用事例、配信映像・録画データ、ならびにそれらに付随するノウハウを含む一切の知的財産権は、すべて株式会社総合事務所ブレインに帰属するものとします。参加者はこれらを無断で使用・転載・編集・転用・再配布することはできません • また、本研究会で実施された生成AIの活用事例や実験結果等を参考に、労務相談その他の実務的判断を行う場合において、その結果が事実と異なっていた場合であっても、当研究会は一切の責任を負いかねます。最終的な判断および実務対応については、参加者ご自身の責任において行っていただきますようお願いいたします